

一人一人が幸せと未来への希望を持てる社会へ

みやせ 英治

世界の人口は七〇億人を超えました。二〇八三年、世界の人口は一〇〇億人を超える
と予想されています。一日一ドル以下で暮らす絶対的貧困層は十二億人。一日二ドル以
下で暮らす人、三十億人。世界の死亡原因の第一位は飢餓。政治の目的は、地球と人類
を未来永劫に存続させること。私・みやせ英治は、学生時代から貧困に悩むアジア日本
国内の苦しむ人のために長年に渡り奔走してきました。そして今、国政の場で自分の命
を賭す覚悟を致しました。

一千兆円を超える日本の借金。デフレから脱却が出来ない日本経済、国際競争力は、
二十七位に転落。自殺者は十四年連続で三万人超え、行方不明者は統計が残っている昭
和三十一年から連続で八万人を超えている。待機児童は、八五万人、小・中学校の不登
校は十二万人に近く、完全失業者数は二百七十五万人、非正規雇用は、一、七七五万人。
生活保護受給者二一二万人。

悲鳴が聞こえる。理念なき政治を続け、政局に明け暮れ政策を議論しない国会、被災
地の復興予算までも悪用する今の日本の政治。目指すべき国家像を描かず、口先だけの
迎合政治、結果責任を取らない無責任政治、二千五十年には人類がかつて経験したこと
のない超少子高齢化社会へと日本は崩壊の道を進んでいます。

政治は、信頼と責任の上にもみ成り立ちます。日本は、国民の信頼を取り戻す政治を
実現しなくてはなりません。

小さな国家で少ない負担。

大きな国家で少ない負担。借金は次世代に払わせる。

貴方は今、どれを選択されますか？このままで未来に希望が持てますか？

私は、一人ひとりが幸福を実感できる社会の創造が急務であると考え、国家の先頭に
立ち、大きな転換期にある政治を変える決意をしました。子どもは国の宝。そのために、
子育てや女性の働く環境の向上、礼節・思いやりを根底にしたグローバル教育、原発に
頼らないなど子や孫の世代を取り巻く環境を最優先し、少子高齢化対策に取り組みます。
次にデフレを脱却させ、新しい産業を興し、民の力でアジアとも経済を成長、雇用の
確保と世界に貢献する国家を創造します。そして、米国との強い協調関係はもとより、
これから伸びるアジアとの強い連携を構築して「対話と協調」の外交により、相互発展・
安全・安心を確保します。

変革の時代。政治も行政も国民も変わらなくてはなりません。

今は、過去が原因。今は、未来の原因。原因は我が身にあり。今を変えるにはリスク
が伴う。変えなければ、未来により大きなリスクが伴います。

みやせ英治・三十五歳、子どもたちの未来ため政治で責任を果たします。